

「社会を駆動する プラットフォーム学」 キックオフシンポジウムの開催

Distinguished Doctoral Program of Platforms

10/27 WED
13:30 START

「各大学が自身の強みを核に、これまでの大学院改革の成果を生かし、国内外の大学・研究機関・民間企業等と組織的な連携を行いつつ、世界最高水準の教育力・研究力を結集した5年一貫の博士課程学位プログラムを構築することで、あらゆるセクターを牽引する卓越した博士人材を育成するとともに、人材育成・交流及び新たな共同研究の創出が持続的に展開される卓越した拠点を形成する取組を推進する」という目的で、「卓越大学院プログラム」が平成30年度から実施されるなか、本プログラムが令和2年度に採択されました。

その後、体制を整え、令和3年5月末には第一期の履修生が決定しました。本プログラムの成功には次世代のプラットフォームの構築、利活用、社会実装にご興味を持たれる多くの学内外の皆様のご支援ご協力が不可欠になります。そこで、この度、コロナ禍ではあるものの、最大限の配慮を行い、学内はもとより学外の関係諸機関の皆様、本卓越大学院プログラムを応援してくださる皆様さらなる周知とご理解、ご協力をお願いする目的で下記のとおりキックオフシンポジウムを開催させていただくことになりました。

開催 2021年10月27日(水) 13:30～17:00

主催 京都大学大学院横断教育プログラム推進センター プラットフォーム学卓越大学院プログラム

協力 京大オリジナル株式会社

定員 400名程度

受講料 無料

会場 オンライン (Zoomウェビナー形式)

※ウェビナーのご参加には、お使いのパソコンやスマートフォンで、Zoomへ接続できる環境を事前にご準備いただく必要がございます。

お申し込みはこちらから (10月25日17時締切)

<https://business.form-mailer.jp/fms/8c21eac7154368>



1.開会挨拶	湊 長博	京都大学 総長
2.来賓挨拶 (13:40～)	河原 達也 澤山 茂樹	京都大学 情報学研究科長 教授 挨拶 京都大学 農学研究科長 教授 挨拶
3.概要紹介 (14:00～)	原田 博司	「社会を駆動するプラットフォーム学」卓越大学院プログラム概要紹介 プログラムコーディネーター、京都大学 情報学研究科 教授
4.記念撮影	会場参加来賓、関係者、履修生による記念撮影	
	休憩(約15分)	
5.講演その1 テーマ: 「プラットフォーム学への期待」 (15:00～)	黒田 知宏 岩下 直行 畑山 満則	京都大学 医学研究科 教授 京都大学 公共政策大学院 教授 京都大学 防災研究所 教授
6.講演その2 テーマ: 「プラットフォーム学への期待」	白波瀬 章 岸 洋司 白谷 栄作 高井 研	西日本電信電話株式会社 執行役員 技術革新部長 株式会社KDDI総合研究所 執行役員 先端技術研究所次世代インフラ2部門長 農業・食品産業技術総合研究機構 理事 海洋研究開発機構 超先鋭研究開発部門・部門長
7.パネルディスカッション テーマ: 「プラットフォームが駆動する社会と 求められる京大発の学術とは」 (15:45～)	〈パネリスト:50音順〉 岸 洋司 株式会社KDDI総合研究所 白谷 栄作 農業・食品産業技術総合研究機構 白波瀬 章 西日本電信電話株式会社 畑山 満則 京都大学 原田 博司 京都大学 福田 正 株式会社角川アスキー総合研究所 代表取締役会長	
8.閉会挨拶 (17:00閉会予定)	杉野目 道紀	京都大学副学長・大学院横断教育プログラム推進センター長 教授

プラットフォーム学
卓越大学院
プログラムとは

京都大学は、2021年度から、博士課程「プラットフォーム学卓越大学院プログラム」を情報学研究科、農学研究科、医学研究科、防災研究所、公共政策大学院が連携して新たにスタートさせました。本プログラムでは情報、通信技術を融合させた情報学と、情報やデータ創造し価値創造を行う現場領域（農学、医学、防災等）、および文系学術との系統的な連携により「プラットフォーム学」を新たに創造します。そして、この複数専攻領域からなる「プラットフォーム学」の知識と、高度かつ独創的な基盤技術に関する研究力を取得できる教育プログラムを提供し、世界を牽引するプラットフォーム構築者を育成します。

問い合わせ窓口

京都大学卓越大学院「社会を駆動するプラットフォーム学」キックオフシンポジウム事務局
京大オリジナル株式会社
Mail : kensyu@kyodai-original.co.jp

※京都大学から一部委託をうけて京大オリジナル株式会社が運営しております。